

2037年

# 御堂筋フルモール化

御堂筋という大阪のシンボルストリートにおいて、車道を廃止し、人中心の「フルモール化（完全歩道化）」することを目指します。

2025年の大阪・関西万博を目標に側道歩行者空間化、2037年の御堂筋100周年をターゲットにフルモール化を進めるなど、段階的に人中心の空間を広げます。



出典：大阪市建設局

御堂筋の側道の歩道化については、先行して「千日前通以南（難波交差点～難波西口交差点間）の東側街区」の側道を閉鎖し自転車走行空間を設置、歩行者通行空間も本線側に拡張しました。

御堂筋は、オフィスビル・ブランドショップが立ち並び、近年では、御堂筋オータムパーティーをはじめ、御堂筋全体を圧倒的な光で彩る御堂筋イルミネーションなどのイベントにも活用され、大阪の都市魅力向上においても重要な役割を担っており、その流れを加速させます。

モデルとなるのは、ニューヨーク市のブロードウェイや、メルボルン市のスワンストンストリート。

世界の潮流に合わせ、御堂筋においても、人中心のストリートへ空間を再編することにより、都心の活性化、都市部の価値向上を促進する都市構造のリノベーションを図り、ひいては大阪・関西の成長をけん引していきます。

## 【道路空間】

「世界最新モデルとなる、人中心のストリートへ」

～まちとつながり、人がつながっていく新たな価値を創出する空間へ～

## 【道路空間の取組み】

### 人中心～フルモール化

御堂筋完成100周年をターゲットイヤーとした  
検討と実践を推進



## 【都市】

### 都市のリノベーション～関西・大阪の成長

～都市のリノベーションを推進するトリガーとしての道路空間の再編～

情報ネットワーク



都市インフラネットワーク

出典：大阪市建設局